



# 優秀賞

(総合部門)

タイトル

斜めの壁のトリプル効果

タイプ

持家共同建

講評

斜め壁の効果が抜群。38m<sup>2</sup>というスペースを一人住まい用に最大限に広く使う仕掛けが随所に盛り込まれている。「狭い」「使いづらい」「スタイルッシュに」などの要望を全て切れ味良く叶え、施主の高い評価が得られている。

リフォーム前後の写真



Before[A]



Before[B]



After[C]

## リフォームの動機／設計・施工の工夫点／施主の感想 など

## 《リフォームの動機》

- ・部屋が細かく分かれている、中途半端で非常に狭く使いづらい。
- ・一人暮らしを楽しむために、シンプルで広い空間がほしい。
- ・スタイルッシュに暮らしたい。
- ・扉を開けておいても玄関が見えず、開放的で落ち着いた部屋に。
- ・キッチンの食器収納は斜めの壁を利用し、家電収納もすっきり納め、使いやすいオープンキッチンとした。
- ・玄関は非常に広くなり、正面の収納扉のミラーによってさらに奥行きのある空間となった。トイレも広くなりドアを開けたま

特に配慮した住宅性能：

## データ

所在地 東京都墨田区 構造／築後年数 鉄筋コンクリート 造／ 20 年

該当工事面積 38.0 m<sup>2</sup> / 総工事床面積 38.0 m<sup>2</sup> 該当部分工事費 800 万円 / 総工事費 800 万円

居住者構成 15歳以上65歳未満： 1 人 / 65歳以上： 人 / 15歳未満： 人 / ペット： 犬1匹

設計会社 三井ホームリモデリング(株) 担当者 明間 範子

施工会社 同上 担当者 堀 幸

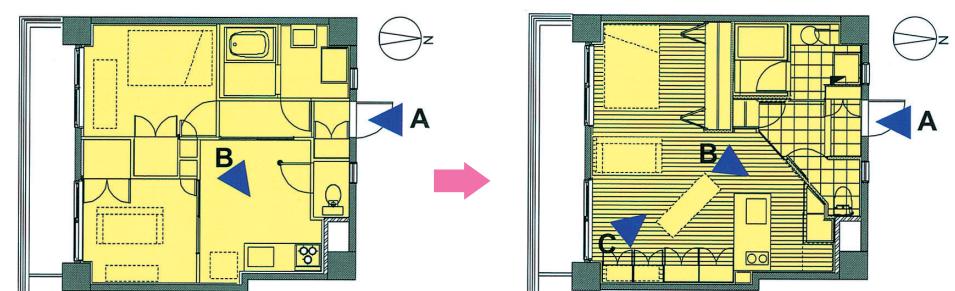
までも気にならず、より一層玄間に広がりを生む。

《設計・施工の工夫と施主の感想》

・広いワンルームとして暮らすために、玄関と部屋とを斜めの間仕切り戸で切り分けた。限られたスペースを有効に分けかつ繋ぐことで、それぞれの場所が実際以上に広くなった。  
「今までと同じ広さとは思えない広々とした家になった。すっかりと使いやすいCOOL & SMARTな空間を実現できた(施主様)」

## リフォーム前

## リフォーム後



After

S=1/120